

2019  
10 | 12  
SAT

19:00～(開場18:30)／全席自由

# 奥州 OSHU

## 音楽ライブ&トークセッション Discovery ミュージアムナイト

会場 えさし郷土文化館 センター棟 特設会場  
料金 300円 ※市民料金・小中高生料金・団体料金はありません。  
出演 ERYCA／佐竹 彩／伊藤ハルトシ

音楽とトークで  
あなたの知らない  
みちのく奥州の旅へと  
出かけましょう。



### ERYCA

奥州市江刺出身。  
幼少時から音楽と共に育ち、高校在学時から「TAMA CHARLES & HIS BAND」の一員として音楽活動を開始。  
VANTAN芸術学院卒業後は東京を中心に活動。  
2004年からは地元岩手に拠点を移し、「TAMA CHARLES & ERYCA」として音楽活動を本格化させるも関東ツアーやTAMA CHARLES氏が急逝。  
奥州市Zホールで行われた「真夏の夜のJAZZ Vol.2」で初共演したドラムの巨匠村上“ポンタ”秀一氏とユニット「ERYCA BAND」をスタートさせる。その後は村上“ポンタ”秀一、伊藤ハルトシ、佐竹彩とのユニット「Sylf -シルフ-」の活動や画家の越ちひろとライブペインティングセッション、柴田敏孝とのButterfly Effect Projectなど様々なユニットでのライブ活動を全国で展開中。

### 佐竹 彩/Aya Satake

1980年4月29日生まれ。  
山形大学生涯教育課程音楽文化コースピアノ専攻卒業。  
幼少よりピアノを始める。大学在学中、2003年全東北ピアノコンクールにて、第3位入賞。東北を拠点に活躍するアーティストとの共演、レコーディングへの参加など、活躍の場を広げている。ERYCAとのデュオ「Piscine-ピッシーヌ-」で主に活動を展開。また、2015年2月より、ドラムの村上“ポンタ”秀一、チェリストの伊藤ハルトシ、サックスのERYCAとのユニット「Sylf-シルフ-」での活動が本格的にスタート。  
11月には「BLUES ALLEY JAPAN」を皮切りに関東ツアーや各地でもツアーを行い今後の活躍が期待される。  
幅広い音楽への対応力と、磨き抜かれたセンスで、今注目のアーティストである。

### 伊藤ハルトシ/Harutoshi Ito

1984年12月7日、東京生まれ。  
3歳からチェロ、14歳からギターを始め、18歳よりプロ活動開始。小学校時代をオーストラリアで過ごし、チェリストとして、オーストラリアで有名なラジオ番組での演奏、コンクール入賞、リサイタル等を精力的に行う。中学生より日本へ帰国し、チェロを続ける一方、ギターにも興味を持ち独学で始める。  
2003年、洗足学園音楽大学ジャズギター科に入学。洗足学園内室内楽オーディションでは約300組以上の中から第一位を受賞。  
現在は、Rock、Blues、Jazz、R&B、worldmusic、クラシック、などをルーツとし、チェロとギター（アコースティック～エレキ）でポップスサポートやインストルメンタル等様々な分野で活動中。歌心とリズムを大切にし、緻密で大胆&冷静且つ情熱的なプレーを信条とする。